

2021年 富士クラブ会長主題

何事も、楽しんでいきましょう

国際会長主題キム・サンチェ世界とともにワイズメンアジア太平洋地域会長主題大野 勉100 年を超えて変革しよう東日本区理事主題大久保知宏私たちは次の世代のために何ができるのか?富士山部部長主題小原進一ワイズリニューアル富士クラブ会長主題小澤嘉道何事も、楽しんでいきましょう



2021年 8月号 8月強調テーマ

LT (Leadership Training)

IBC (International Brother Clubs)

☆2021 年8月納涼例会☆

コロナ感染拡大のため中止!!



まだまだ酷暑が続きます。水分を充分にとって この暑さに耐え忍びましょう。いつまでも若くは ないのですから・・・・。

8月 Happy Birthday

該当者無し

第34期富士クラブ

会 長	小澤	嘉道
副会長	菊池	初彦
直前会長	高野	亨
監事	仲澤	昭夫
監事	吉澤	廣美
書記	高野	亨
会 計	鈴木	靖巳
担当主事	金井	淳
ドライバー委員長	吉澤	廣美
親睦委員長	岩辺	富雄
BF.EF.IBC.DBC 委員長	岩辺	富雄
ユース委員長	増田	隆
CS 委員長	菊池	初彦
ブリテン委員長	増田	隆
EMC 委員長	市川	文彦
物品管理委員長	次田	升勇
特別.文献委員長	漆畑	義彦
静岡 YMCA 委員	井上	暉英
東日本区監事	漆畑	義彦
		,,

7月例会報告

. , , , , , , , , , , , ,							
在籍会員	13名	例会出席者	10名	スマイル基金	14,000 円	CS 基金	996 円
功労会員	名	出席率	77%	スマイル累計	14,000 円	CS 累計	996 円
担当主事	1名	ゲスト	1名	ビジター	3名	総出席者	14 名

巻頭言 オリンピックに思う

鈴木靖巳

オリンピック開催について予想もしないコロナ禍の中,つい2ヵ月程前には日本人の56.6%が開催はいかがなものかと疑問視していました。

開催招致から8年、7月23日に1年の延期を経て東京五輪がついに開幕しました。いざ始まると問題視はさておいて日本人選手の応援のテレビ観戦の毎日です。56%の中には私のような人たちが大勢いると思います。そして戦っている選手たちの期待に応えた安堵の笑顔を見ると複雑な気持ちになります。

オリンピックは世界選手権スポーツ競技大会ではありません。世界の平和を究極の目的としたスポーツの祭典かと思います。第32回夏季オリンピック東京大会はコロナ禍、1年延期、無観客、直前までの組織委員会の不祥事、そして主催都市東京都のコロナウイルス感染非常事態宣言下の感染拡大への不安の中での開催です。大会開催が無事に成功に終わることを祈るばかりです。そして世界に東京大会がもたらした五輪の結果がどのようなものだったか検証することが大切だと思います。昔から「オリンピックは参加することに意義がある」とこめられた思いの反面、あまりにも巨大化した商業主義について改めて考え直すことを警鐘しているのではないでしょうか。

今の正直な気持ち「ニッポン頑張れ」です。

7月例会報告



初例会で挨拶する小澤新会長

小澤年度の初例会が10名の出席で7月14日ホテルグランド富士に於いて開催されました。例年ならば富士宮クラブとの合同例会ですが、コロナの関係で合同は取りやめました。富士山部から小原部長、深澤会計、榎本会員増強事業主査、久保田エクステンション委員長をお迎えして小澤丸の出航です。高野君の司会で例会は進行し、新委員長より今年度の事業の抱負をそれぞれ語っていただきましたが、どの委員会も会員の減少に苦慮しながらの活動のようです。その後小原富士山部長の挨拶があり、つづいて榎本富士山部会員増強事業主査より本年度の方針の説明がありました。事業目標として、Extension(クラブ拡張・新クラブ設立に向けた情報収集(エクステンション委員会と連携)。Membership(会員増強)・各クラブが会員純増に努める。Conservation(維持啓発)・出席率の向上・退会者ゼ

ロを目指す・SNSなどの活用。事業活動として・Change!2022の実現に向けての会員増強運動。



挨拶する小原富士山部部長

・東日本区会員増強事業主任大川Ysの主題である「ワイズの未来を照らす若返り実行計画」に沿う活動の実践。・東日本区Change!2022推進委員会で作成中の「スマホ版ワイズメンズクラブ紹介Webサイト」と「クラブFacebook」の活用・エクステンション委員会と連携し、新クラブ設立に向けた情報の収集等を説明しました。要するにいかにしてワイズメンズクラブの現状を打破し、会員の増強に努めるかであり、行動するしかありません。

当クラブも他人ごとではなく今期こそは会員の増強が 必須だと思いますが如何でしょうか。その後、7月の 誕生日で鈴木君と久保田エクステンション委員長が該 当してプレゼントが贈呈されました。監事、書記、会 計、委員会からの報告等があり、仲澤君より閉会の挨 拶があり小澤会長の閉会点鐘で7月の初例会が無事終 了しました。その後7月役員会に移りました。



7月誕生日の鈴木君(左)と久保田委員長(右)

7月役員会報告

書記 高野 亨

- ・元会員の大石眞吾さんの葬儀に3役協議の上、生花 のみの対応を致しました。
- ・ホテルグランド富士より部屋代と食費の値上げの依頼がありました。 部屋代¥12,100を¥13,310に、 弁当代¥1,200を¥1,400になる事を承認しました。
- ・8月例会は8月11日に納涼例会としまして、ホテルグランド富士で行います。ドライバー委員長と親睦委員長にお願いしました。
- ・富士クラブの帽子やジャンパーを今期は新調する事 が承認され、物品委員長に選定を依頼しました。

マイタイム

オリンピック競技を迎えるに当たり

井上暉英

いよいよ東京オリンピックが1年遅れて開催されます。前回は私が大学2年の時で日大の全同窓生達と10月10日代々木の国立競技場に集合し開催セレモニー各種に感動したことを今も明確に覚えています。

気候、陽気も最高で本当に興奮しました。が、今回のオリンピックはどうでしょう。くそ熱い真夏、コロナ禍はまだ終息せず観客は入れず、各競技も世界、特にアメリカに合わせた時間帯に合わせ開催。私にはまったく理解できない状況です。これが今、現在のナウな状況でしょうか?日本国民の60%近い人達が開催を希望していないこの競技がどのように終わるのか小生悪い期待を持っている今日この頃です。

この態度よくないですよね。



東日本区理事通信 2021.8.1 第2号(抜粋) 理事メッセージ

東日本区理事 大久保知宏

800 名、この数字は東日本区の 2021 年 7 月 1 日現在の会員数です。1 年前の 2020 年 7 月 1 日現在の 830 名と比較して、30 人の減少となりました。新型コロナがまん延する中、東日本区の各地で緊急事態宣言、まん延防止対策と、人の動きを制限する政策が続く中、各クラブの活動が停滞しクラブライフが自分にとって不要なものと判断する人が増えた結果でしょう。しかしながら、アジア太平洋地域という範囲で見ると、会員が減少しているのは東日本区とスリランカ区だけであり、残りの 5 区は増えており、新型コロナの影響だけとは言えない状況です。

今こそ、私たちのクラブライフの先にある人々との絆を大切にする時だと考えています。私たちのクラブライフの先にある人の顔を思い出しましょう。私たちのクラブライフは私たち自身の為だけではなく、その先の人々の為にあるということを思い出してください。私たちは自分の生活の一部の時間を割いてクラブライフを通じて奉仕活動をしています。割り当てる時間は人それぞれで、ライフステージによってもいろいろ変化しています。そのような中で、皆さんへの提案です。クラブの中で時間をかけて感染対策を話し合い、今ま

で実施してきたクラブの活動を再開する方法を考えてみませんか?東京ベイサイドクラブでは、都内に緊急事態宣言が出ている最中の7月17日に、しののめYMCAこども園を会場として「みらいをまもろう SDGsチャリティーマルシェ」を開催しました。こども園とクラブの間の信頼関係で実現したことだと思います。その信頼関係に加えて、実施のための検討を重ねたことで実現しています。今の状況にあきらめずに、規模や方法は変わってもその先にある笑顔のためにできることをやっていきましょう。

「ワイズの未来を照らす若返り実行計画」 東日本区会員増強事業主任 大川貴久(熱海クラブ)

事業方針

ワイズの 10 年後 (2032 年) はどうなるのだろうかと暗澹たる気持ちになるのは私だけだろうか。私だけではなくワイズメンバーの皆さまは「心の奥底にこのままではワイズに明るい未来は見えない」と薄々感じていると思う。そこで、過去の繰り返し、焼き直しではなく則実効性のある「若返り実行計画」が必要です。

事業目標

- 1. Change2022!の継続
- 2. 各クラブ3名以上の純増
- 3. 新規入会者の東日本区大会参加費無料(継続)
- 4. クラブ出席率100%の実行
- 5. 新クラブを3つ以上作る。
- SNS、HP、QR コードを使った導線の分かる会員募 集をする

実行計画

- 1. Change2022!を継続させ、新規入会者獲得のため、 まず次クラブ内の現状の把握そして改善、誰が見 てもこのクラブに入ってみたいと思わせるような 魅力あるクラブを企画立案し実行する。
- 2. 1クラブ 3 名の純増を計るため、各部の部長、EMC 事業主査、部エクステンション委員長、各クラブ 会長または EMC 委員長を柱として実行部隊を作り、 毎月 Zoom 委員会(部長または主査、クラブ会長) を開催する。作戦計画、遂行、実行状況を会員増 強事業主査が把握する、現状報告と問題点を発表 してもらう。
- 3. 自分の名刺の裏に QR コードを印刷してワイズメンズクラブの紹介ホームページを作成し、毎月のアクセス数がわかるように導線を作成する。
- 4. ワイズメンズクラブを楽しんで理解してもらうためには次クラブへの出席率 100%せんとを目標とし、名キャップの実行も確実なものにする。
- 新クラブを設立していかないとワイズメンズクラブの未来はない。Zoom だけのオンラインクラブ、Zoom とオフラインのハイブリッドクラブの設立などを念頭に置くとよい。

富士クラブも「クラブの若返り」を計るために前向き に取り組みましょう。「若返り」は年齢ではなく心身 共に時代の変化に立ち向かうことではないでしょうか。

海岸清掃作業の取り組みについて

CS事業委員会

今年度富士クラブが予定している CS 委員会の新規 事業に「海岸のプラスチックごみの清掃活動」があり ます。活動を実施するにあたりこのプラスチック清掃 活動とはどのようなものであるか、他団体が実施して いる活動を参考に調べてみました。富士市においては 『富士市マナー条例「ちょこ美 PLUS 活動」』として各 ボランティア団体が協力し、例えば直近だと令和3年 2月23日に鈴川海浜スポーツ公園東側海岸清掃作業を いろいろな市民団体や企業などに声掛けをして活動を しています。また静岡県に於いては 静岡県海洋プラ スチックごみ防止「6 R県民運動」 があります。令 和 2 年 11 月 5 日付の富士ニュースの記事によると 11 月の日曜日に田子の浦みなと公園西側の海岸で「海洋 プラスチックごみ防止『6 R県民運動』海岸清掃イベ ント」を富士市、NPO法人富士山クラブの協力で県 民、市民、企業、団体、行政関係者など約 100 人が参 加して実施されました。海岸には、ペットボトルや菓 子の空き袋、発泡スチロール、食品のトレーといった プラスチック製のゴミをはじめ空き缶、たばこの吸い 殻、金属板が散乱。参加者たちは1時間ほどかけて丁 寧に回収し、景観美化に汗を流しました。6R県民運 動では、従来のリデュース(減らす)、リユース(繰 り返し使う)、リサイクル(資源として再利用する) の3Rに加え、プラスチックごみの発生抑制や海岸汚 染防止のためにリフューズ(断る)、リターン(戻す)、 リカバー(回復させる)の新たな3Rを加えた活動を 呼び掛けています。・・・とあります。これから富士 クラブが活動していくにあたり単独活動は少し厳しい のではと感じますので、富士市の「ちょこ美PULS 活動」に参加して他団体と共に汗をかいたり、県の「6 R県民運動」に参加し、海岸のごみを拾いプラスチッ クごみ問題の現状を知ることで自分達にできることを 考え、私たち一人一人がエコバッグやマイボトルを使 うといった少しの心がけで発生抑制につながれば環境 保全も継続され、私たちの住む地球環境も少しずつ良 くなっていくことでしょう。これからの子供たちに素 晴らしい地球を残してあげたいと願うのは世界共通で はないでしょうか。コロナ禍ではありますが、このよ うな小さな活動をコツコツと実践していくことがメン バーの結束に繋がり、共に汗を流し、このワイズの活 動に共感してくれる仲間がひとり一人増えて入会に繋 がればいいですね。そして富士山YMCAの若い仲間 にも参加を呼びかけましょう。メンバーのみな様のご 理解とご協力をよろしくお願いします。

(富士市ホームページ、静岡県ホームページを参考にしました)



YMCAだより

富士山 YMCA 金井 淳

富士山 YMCA には、横浜 YMCA 保育園の年長児が夏・冬2回キャンプに訪れています。しかし、昨年・今年とコロナウィルスの影響で来られないことが続き、昨年よりリモートでキャンプの雰囲気を感じてもらう機会を提供しています。毎年夏休みに開催しているサマーキャンプも今年は直前で中止となり、その代わりに参加予定だった子どもたちを対象とした企画も準備を進めています。疑似的ではありますが、子どもたちの自然体験の機会を少しでも残していけるように様々工夫を続けていきます。



富士山YMCAから望む夏富士の姿

静岡 YMCA だより

静岡 YMCA 運営委員 井上暉英 静岡 YMCA 運営委員会が開催されました。

> 2021 年 8 月 5 日 (木) 18:00~ 静岡 YMCA 熱海センター

議題

- 熱海市伊豆山土石流災害義援金について 静岡 YMCA 口座に義援金を振り込む。
- YMCA、ワイズの募金は静岡 YMCA の講座に受け 入れる。
- 中学生英語スピーチコンテストは実施予定。
- 静岡 YMCA 創立 50 周年事業について。
- 事業報告と予算執行について。
- YMCAファミリーニュース発行について。

